（昭和15年8月3日第3種郵便物認可）

朝刊で詳報します

北日本新聞 号外

2020 8/28 令和2年 金曜日

発行所 北日本新聞社 〒930−0094 富山市安住町2−14
☎076(445)3300（受付案内）
© 北日本新聞社2020

安倍首相 辞任

体調悪化 意向固める

自民 新総裁選び急ぐ

安倍晋三首相(65)は辞任する意向を固めた。政権幹部が28日、明らかにした。自身の体調が悪化し、首相の職務を継続するのは困難と判断した。2012年12月の第2次内閣発足から約7年半。意欲を示した憲法改正や北朝鮮拉致問題の解決に道筋を付けられないままの退陣となる。「安倍1強」と評されたが、新型コロナウイルス対策は迷走し、内閣支持率は下落傾向に入っていた。自民党は速やかに総裁選を実施し、新総裁を選出する。

安倍晋三首相

首相は今月17日、東京・信濃町の慶応大病院で約7時間半にわたって「日帰り検診」を受け、24日に再び受診した。第1次内閣時の07年には持病の潰瘍性大腸炎が悪化して退陣。その後は薬の効果もあって12年12月の第2次内閣発足以降、激務をこなしていたが、日帰り検診をきっかけに、政府、与党内で体調不良説がささやかれていた。

「ポスト安倍」候補には、自民党の岸田文雄政調会長や石破茂元幹事長らが意欲を示している。コロナ禍の中、政治空白をつくるべきではないとして安倍政権を支え続けてきた菅義偉官房長官を推す声もある。

第2次内閣発足以降、首相は最優先課題として経済政策「アベノミクス」を推進。自然災害をはじめとした危機管理を看板に政権を安定化させてきた。しかしコロナ対応では「スピード不足」「不十分」と非難された。

長期政権のおごりや緩みが生じているとの指摘もあった。森友学園問題では首相夫人が一時名誉校長だった学校法人に国有地が8億円余り値引きされて売却された。公費で賄われる首相主催の「桜を見る会」では私物化疑惑が浮上。内閣の判断で検察幹部の定年延長を可能とする検察庁法改正案は著名人らがツイッターで相次いで批判し、成立断念に追い込まれた。

2017年10月の衆院選で、開票が進み、当確のバラが並ぶ自民党本部で笑顔を見せる安倍首相＝東京・永田町

激務こなす気力失う

解説　安倍晋三首相が辞任する意向を固めたのは、自身の体調不良によってこれ以上重責を担い続けるのは不可能と判断したためだ。新型コロナウイルス対応などで求心力が低下し、政権運営で結果を出すのが困難になったことも影響した。景気低迷からの脱出に道筋を示さないままの退場となる。主導した来年夏の東京五輪・パラリンピックも見届けない。

首相の自民党総裁任期は来年9月まで。黒川弘務・前東京高検検事長の賭けマージャン問題など不祥事に加え、コロナ対応の不手際で内閣支持率が下落傾向にある中、内閣改造や衆院解散・総選挙で政権浮揚を図る案も残されていた。

しかしこれまで維持してきた健康がすぐれなくなり、さまざまな意見、批判を受けながら首相の激務をこなしていくだけの気力を大きく失ったとの見方が出ている。

憲法改正や北方領土返還など自身が掲げた課題の解決が実現できず、政治目標を見いだせなくなったことが辞意を後押しした可能性もある。

新型コロナを巡っては初動対応が後手に回り、経済対策では支援の遅れが指摘された。持続化給付金の委託事務では「丸投げで不透明」だと批判され「国民との意識の乖離」も浮き彫りとなっていた。

第２次内閣から７年半

連続在職歴代１位

第２次安倍政権以降の歩み

年	日付	出来事
2012年	12月26日	第２次安倍内閣発足
13年	７月21日	参院選で自民党圧勝
	12月６日	特定秘密保護法成立
14年	４月１日	消費税率８％に引き上げ
	７月１日	集団的自衛権行使容認を閣議決定
	12月14日	衆院選で与党勝利
15年	９月19日	安全保障関連法成立
16年	７月10日	参院選で与党勝利
17年	10月22日	衆院選で自民党圧勝
18年	６月４日	財務省が森友学園決裁文書改ざんの調査報告書発表
19年	７月21日	参院選で与党勝利
	10月１日	消費税率10％に引き上げ
20年	３月24日	東京五輪１年延期決定
	８月17日	首相が日帰り検診
	24日	再受診
	28日	首相が辞意

安倍首相語録

状況はコントロールされている
2013年９月、福島第１原発の汚染水漏れに

バイ・マイ・アベノミクス
９月、米国で講演

時代に合わなくなった憲法の条文もある。変えていく必要がある
15年３月、国会答弁

戦争に関わりのない世代に謝罪を続ける宿命を背負わせてはならない
８月、戦後70年談話発表の記者会見

私や妻、事務所が関わっていれば首相も国会議員も辞める
17年２月、森友学園問題で

こんな人たちに負けるわけにはいかない
７月、「安倍辞めろ」とやじを飛ばされた東京都議選の応援演説

悪夢のような民主党政権の時代に戻すわけにはいかない
19年２月、自民党大会

自民党本部に入る安倍首相＝28日午後２時１分、東京・永田町

2017年２月、日米首脳会談でトランプ米大統領（左）の出迎えを受ける安倍首相＝ワシントンのホワイトハウス（ロイター＝共同）

2016年８月、マリオに扮（ふん）し、赤いボールを手に五輪閉会式に登場した安倍首相＝リオデジャネイロ（ロイター＝共同）